

2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公、日本経済の父と言われ多くの会社の創立に関わった渋沢栄一。彼が晩年行っていた平和活動の1つに日米親善人形交流事業があります。

米国で1924年移民法が成立したことにより、日米間には政治的緊張が高まるようになりました。その緊張を和らげようと、栄一は宣教師シドニー・ルイス・ギューリックとともに日本の雛祭りに合わせて米国から「友情人形」を、お返しに日本から「答礼人形」を贈り合う日米親善人形交流事業を行いました。「青い目の人形」と呼ばれた約12,000体の友情人形は日本全国の小学校へと贈られ、杉戸町内の小学校にも当時の写真が残されています。

しかし、1929年の世界恐慌、1937年には日中戦争がはじまったことで日米関係は劇的に悪化していきます。「青い目の人形」も敵性人形となり、その多くが壊され、燃やされました。

長い時を経て戦後、日本各地で「青い目の人形」が発見されました。人形に罪はない、と学校の天井裏や物置等でひっそりと守り抜いた人々がいたのです。

栄一が願った「平和」とはどんなものだったのでしょうか。今年の平和企画展は、杉戸町にもゆかりのある「青い目の人形」と渋沢栄一に着目し、8月17日(火)から8月31日(火)まで、東武日光線杉戸高野台駅コンコースにおいて、渋沢栄一が晩年に行った平和活動「日米親善人形交流事業」をテーマとした「杉戸町平和企画展」を開催しました。

会場には、埼玉県立歴史と民族の博物館よりご提供いただいた、県内に現存する全12体の青い目の人形や、答礼人形「秩父嶺玉子」の写真等約20点を展示しました。

また、今年も町立図書館に渋沢栄一や青い目の人形に関連する図書の特設コーナーを設置し、渋沢栄一が行った平和活動や「日米親善人形交流事業」について知る企画も実施しました。

杉戸町平和企画展は、戦争の悲惨さや平和の尊さを考える場となるよう、毎年テーマを変えて開催しております。今回は、渋沢栄一が行った「日米親善人形交流事業」を通じて、約100年前に平和な世界を願い人形を守り抜いた人々がいたこと、そして今ある平和は当たり前のものではないということを改めて考え

ていただく機会にさせていただけたらと思い企画いたしました。

※新型コロナウイルス感染予防の観点から、今年は展示のみの実施としました。

■ オープン展示 [入場無料]

期間 8月17日(火曜日)～31日(火曜日)

始発列車から終列車まで※最終日は17時まで

場所 東武日光線 杉戸高野台駅コンコース

内容 県内に現存する全12体の青い目の人形、
答礼人形「秩父嶺玉子」の写真等

■ 図書館共同企画(本で知る 渋沢栄一の平和活動)

[入場無料]

期間 8月17日(火曜日)～31日(火曜日)

9時～19時 ※最終日は17時まで

場所 杉戸町立図書館内特設コーナー

内容 渋沢栄一や青い目の人形、平和活動に関連する書籍の特設コーナー

主催/杉戸町、杉戸町教育委員会

共催/杉戸町国際交流協会

後援/学校法人昌平学園 昌平中学・高等学校

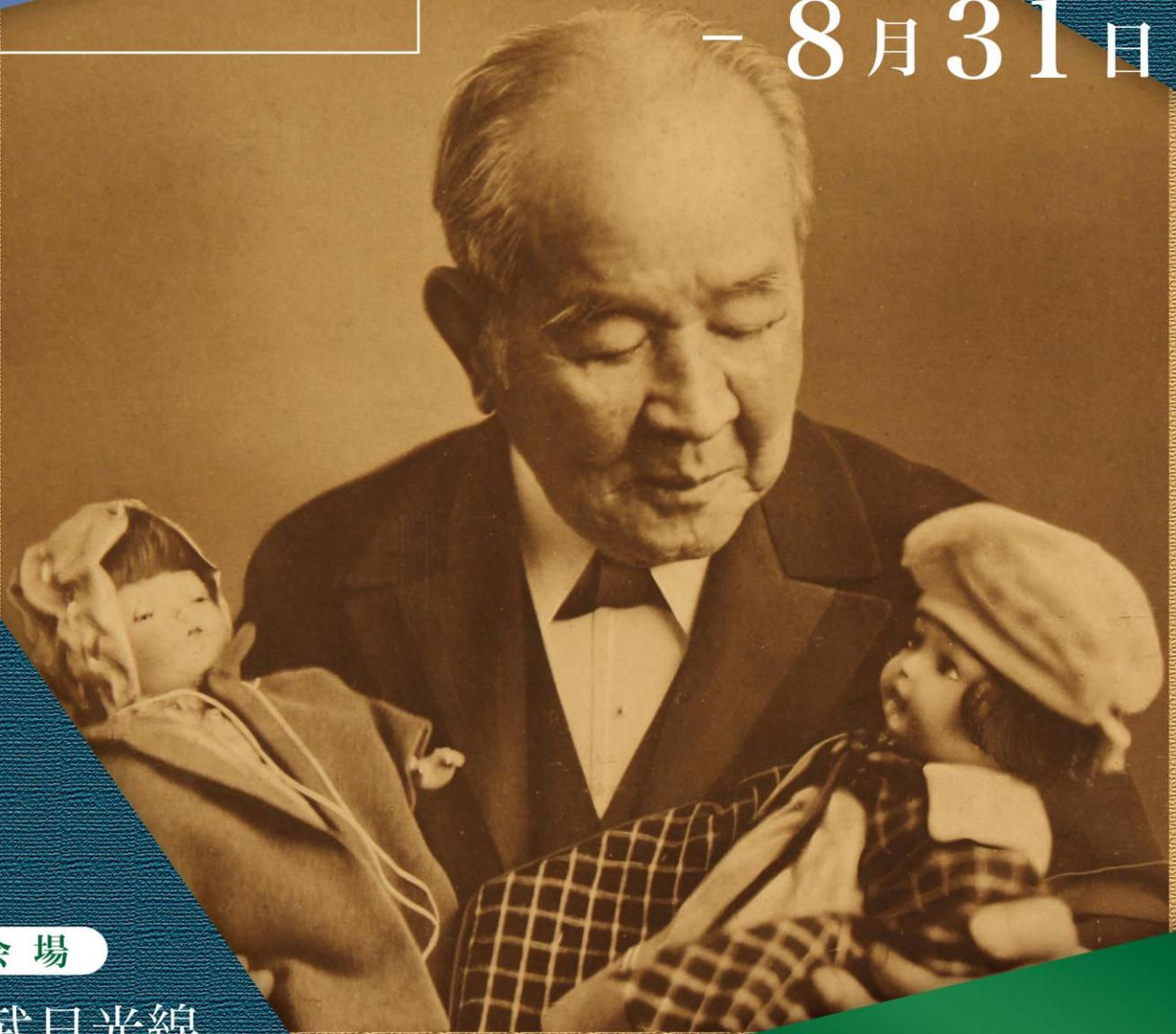
協力/埼玉県立歴史と民族の博物館

令和3年度
杉戸町
平和
企画展

渋沢栄一と
青い目の人形

～平和の人形交流プロジェクト～

令和3年 8月17日〔火〕
- 8月31日〔火〕



会場

東武日光線
杉戸高野台駅
コンコース



主催：杉戸町、杉戸町教育委員会 共催：杉戸町国際交流協会
後援：学校法人昌平学園 昌平中学校・高等学校 協力：埼玉県立歴史と民俗の博物館

令和3年度 杉戸町平和企画展
「渋沢栄一と青い目の人形～平和の人形交流プロジェクト～」

来場者アンケート集計結果

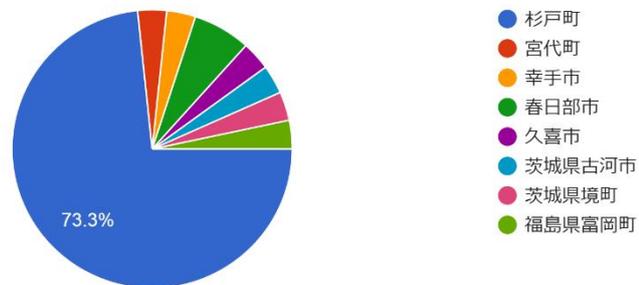
開催期間：令和3年8月17日（火）～ 31日（火）

開催場所：東武日光線 杉戸高野台駅コンコース

アンケート回収数：30枚

1. お住まいの市町村はどちらですか？

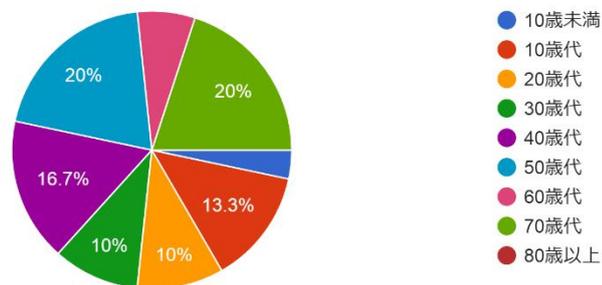
30件の回答



杉戸町 22、宮代町 1、幸手市 1、春日部市 2、久喜市 1、茨城県古河市 1、境町 1、福島県富岡町 1

2. あなたの年齢（年代）は？

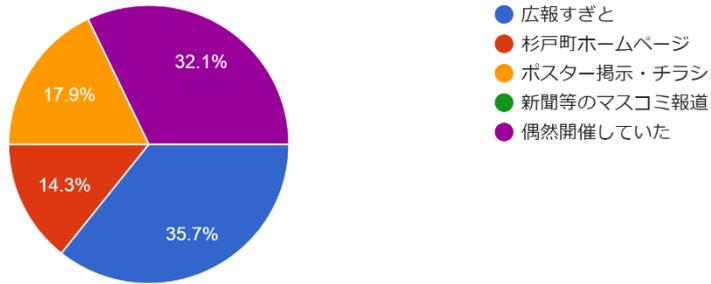
30件の回答



10歳代未満：1、10歳代：4、20歳代：3、30歳代：3、
40歳代：5、50歳代：6、60歳代：2、70歳代：6

3. 企画展の開催を知ったきっかけは何ですか？

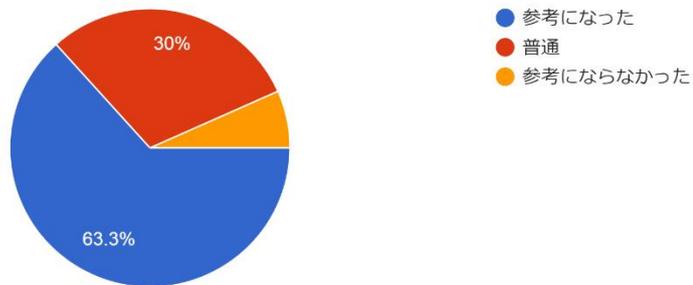
28 件の回答



広報すぎと 10、偶然開催していた 9、杉戸町ホームページ 4、ポスター掲示・チラシ 5

4. 企画・展示の内容はいかがでしたか？

30 件の回答



参考になった 19、普通 9、参考にならなかった 2

5. 来年度の平和企画展の開催地として希望する場所がありますか

30 件の回答



カルスタ杉戸（生涯学習センター） 20、町内施設を巡回する 1、杉戸高野台駅 2、新しい会場 1、夢らんど跡地 1、ふれあいキューブ 1、今回と同じ場所 1、どこでもいい 1、細井自動車本社ショールーム 1、とみおかアーカイブ・ミュージアム 1

その他、今回の平和企画展に対する感想・意見等（抜粋）

- 平和であることが当たり前である今、当たり前の有り難みを感じさせてくれるような企画を期待します
- NHK大河ドラマ「青天を衝け」が好評でもあり、とてもタイムリーでよい企画だと思います。コロナ禍の中、苦心されてお世話様でした。ありがとうございました。
- 初めてのことを知ることができてよかった
- 渋沢栄一の名前は知っていたが、人形を通じて平和を願ったことは知らなかった。その人形が杉戸町に有ったという事実には驚いた。とても勉強になった。
- コロナ禍の中、限られた条件での開催、ご苦労様です。今、話題の埼玉県の偉人の企画展でタイムリーです
- 怖かった
- 広報で「青い目の人形」の記事をみて興味がわき、拝見いたしました。杉戸町にも人形があったとは、知りませんでした。また、楽しい企画をお願いします。
- いつも杉戸高野台駅を利用して、たまたまポスターに惹かれてみた限りです。
- 学校帰りにみられました。また、展示をお願いします。

疑問点・要望

- 駅コンコースでの開催は意外でした
- 華やかさが足りないと感じた。平和を明るく捉えてもらうか、逆に悲惨さを伝えたいのかでも、展示の方法は変わると思うが、今回の人形は後世に友情の証として残すべき物であり、少しでも明るく展示してあげた方が良かったのではないか。
- 実際の人形がみたかった
- 展示は素晴らしい内容でしたが、高野台駅の会場に制限があってせっかくの展示に鑑賞しづらさを感じました。今後できる町の施設に今回の展示ができるような展示スペースを作っても良いかと思います。

- ・ 渋沢栄一が埼玉の人形に携わっていたことに驚きました。写真を見て、本物の人形が見たいと思いました。ぜひ今度の企画展では実物を置いて頂けると幸いです。

当日の様子

